

全建労発第41号
令和7年11月13日

各都道府県建設業協会
専務理事・事務局長 殿

一般社団法人全国建設業協会
専務理事 山崎篤男
〔公印省略〕

建設技能者等のリスクリングに活用できる支援制度について(周知依頼)

時下、益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。また、平素は、本会の活動に対しまして、格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、標記については、令和7年5月9日付け事務連絡(以下「事務連絡」という。)により、ご案内したところですが、会員企業等へのより積極的な活用が図られるよう、事務連絡の別添資料を抜粋して重点化しましたので、改めて周知の程、お願い致します(別添1)。

また、特に「人材開発支援助成金(事業展開等リスクリング支援コース)」(事務連絡別添p9)については、より活用が図られるよう、活用事例等を含めた詳細な資料を添付致しました。

添付資料別添3の活用事例では、

- ・ BIM/CIM 研修受講による建設生産・管理システムの効率化
 - ・ ドローン講習による出来型管理、工程管理の効率化
 - ・ 建設ディレクター育成による現場技術者の書類作成業務の負担軽減と長時間労働削減
- を紹介しています。

併せて、当助成金は、訓練経費や訓練期間中の経費等の一部を助成するものですが、中小企業の助成率が75%、大企業でも60%と高く、また、1事業所1年度当たりの助成限度額も1億円と非常に手厚い助成金となっています。

つきましては、別添2及び3の資料につきましても、会員企業等へのより積極的な活用が図られるよう、周知の程、よろしくお願い致します。

添付資料一覧

- 別添1「令和7年5月9日付け事務連絡「建設技能者等のリスクリングに活用できる支援制度」について(周知依頼)」の別添資料抜粋
- 別添2「人材開発支援助成金(事業展開等リスクリング支援コース)」リーフレット
- 別添3「人材開発支援助成金活用事例(事業展開等リスクリング支援コース)」

(担当:労働部 山崎(直)・浜崎)